



旭小ブログほぼ毎日更新中！最新情報はブログをご覧ください！

旭の子だより

～かしこく やさしく たくましい 旭の子～ No. 9 (2025. 1. 16)



感謝あふれる3学期にしよう

～「ありがとう」がたくさん卒業式、修了式を目指して～

校長 半田幸弘

40歳代半ばの頃、7年間勤務していた中学校から市の教育委員会事務局に異動となった。教員から市の職員となり転職したようなもので、学校現場とは違うことばかりで気分は新規採用職員だった。違うことの中で一番強く感じたのは感謝する機会が少ない。「ありがとう」という言葉を聞くことが少ないことだった。これを市の職員の友人に話したところ、そうは感じていないとのことだった。私が長年の学校勤務の中で「ありがとう」のシャワーを受けすぎていたせいかもしれないと思った。

その後、学校現場に戻ってみてわかったことは、学校には「ありがとう」があふれていること。毎日の授業の終わりには子どもは教えてくれた先生に感謝し、先生はしっかり学んでくれた子どもたちに感謝し、お互いに「ありがとうございました」の言葉を交わす。学校生活の中では、先生は少しでも何かしてくれた子どもには「ありがとう」と言うし、逆に子どもが「ありがとう」と言わないときには「なんて言ったらいいの？」などと言って「ありがとう」を言わせることもある。

日々、「ありがとう」のあふれる学校において、2月、3月は「ありがとう」祭となる。送る会や卒業式、修了式、退任式などの別れの伴う年度末行事が目白押しになるからである。学級担任や部活動顧問をやっていた頃は、子どもや保護者からたくさんの「ありがとう」をもらったし、感謝しきれない思いを「ありがとう」に込めて子どもや保護者に伝えてきた。そんな思いがあり、3学期は3つの「あ」の一つでもある「ありがとう」の言葉がたくさん聞かれる感謝あふれる3学期にしてほしいと考え、お正月らしい初日と校名、そして感謝の手紙も絡めて、次のような話を始業式にした。

<以下、始業式あいさつ>

かしこく やさしく たくましい旭の子のみなさん、おはようございます。

そして、新年、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

日本には、新しい年となり初めて会った人にこのようにあいさつをする習わしがあります。そうすることで新しい年にお互いの幸せを願います。

さて、新年1月1日の朝を元旦と言いますが、僕は



元旦の金山からの朝日はまさに旭の初日の出 金山に登り初日の出を見ました。それはそれはきれいな朝日でした。美しく勢いの感じられる朝日のことを旭小の「旭」といいます。

その旭に照らされて、輝く旭小が金山からもみえました。その時、今年も美しく勢いのある旭小学校で、笑顔で元気にがんばる君たちの様子が目に浮かびました。

以前、簡単に話をしましたが、41年前、旭小学校はできました。その時、先人たちは校名を決めるために何度も何度も会議をしたそうです。この厚いファイ



山頂の中島記念公園から見える旭小学校 (市民会館と赤いデンキチの看板が目印となる)

交通指導員から旭小学校の皆さまへ

この度は、おおぜいの生徒の皆さんから感謝の手紙を頂きましてありがとうございました。勇気と感動をもらいました。手紙には見守ってありがとう !! 挨拶をしてしてくれてありがとう !! 体に気をつけて !! 感謝の気持ちと気遣いが書かれていました。私が交通指導員 になってまだ4年目ですが雨の日・風の日・雪の日・真夏の暑い日 横断歩道に立って交通指導をしているのはなぜだと思いますか？皆さんは旭小学校の『宝物』だからです。また、地域の『宝物』なのです。『宝物』を守っていく強い信念があるからです。絶対に事故があってはいけません。これからも健康に気をつけて皆さんを見守っていきますので安心して登校して下さい。

と言われるように3学期はあっという間に過ぎていきます。その毎日を大切にしていましょ。特に6年生は3月24日に旭小を去らなければいけません。二千日以上にもなる小学校生活のまとめをしっかりとがんばってください。

そこでお願ひです。これまで同様、あいある旭小学校、あさごはん、あいさつ、ありがとう、いのちをまもる、いじめなし、いっしょうけんめい、三つの「あ」と「い」を改めてお願ひしたいと思います。その中でも、3学期は「ありがとう」という感謝の心を大切にしてください。スローガンは「感謝あふれる3学期にしよう！」です。毎日の生活の中での感謝の言葉「ありがとう」はもちろん、それぞれの学年が終わるとき、自らの成長を感じ、その成長を支えてくれた家族や地域の方々、クラスメイト、そして先生方に気持ちよく「ありがとう！」と感謝を伝えられるよう、残り3ヶ月をがんばってください。

地域の宝物である旭の子のみなさんの3学期の大きな成長を期待しています。今日も僕の話をしつかりと聞いてくれてありがとうございました。旭小学校の名のように美しく輝いてぐんぐん上る旭の子になりましょ！

ルに記録が残っています。その甲斐もあり旭小という名は今の学校の様子を表す素晴らしい校名となっています。校名以外にも教室のこと、校庭のこと、給食のこと、体育館ことなどなど、その当時の子どもたちのことはもちろん、何十年もあとの子どもたち、すなわち目の前の君たちのことも大切に考えてくれていたことが記録に残っています。このことを覚えておいてほしいと思います。

2学期が終わる頃、地域の交通指導員さんから手紙が届きました。みなさんが書いた感謝の手紙のお返事です。(左のお手紙を読みました)

41年前の人も今の地域の人も、みなさんのことが大切で「宝物」と思っているのです。「旭の子」はいつも地域の宝物なのです。このことを忘れないでください。

昔から、1月は行く、2月逃げる、3月去ると

あいある旭小学校

あ さごはん(健康)
あ いさつ(明朗)
あ りがとう(感謝)
い のちをだいじに(生命尊重)
い じめなし(人権尊重)
い っしょうけんめい(自主自立)

感染拡大防止へご協力をお願いします。



1/16現在、3つのクラスが学級閉鎖をしています。学校ではマスクの着用を推奨し、手洗い、うがいを励行させています。ご家庭でも感染拡大防止の観点から、手洗い、うがい、十分な睡眠とバランスのとれた食生活を送っていただきますようお願いいたします。また、体調不良の場合には登校を控えるようにしてください。(登校後すぐに体調不良を訴え早退する児童が見られています)

また、今後も体調不良による早退の急なお迎えや感染拡大による学級閉鎖に伴うお迎えのお願いをすることがあると思います。こまめなメール等のチェックをどうぞよろしくお願ひします。

半田の思い～たいへん申し訳ありません、そして感謝～

週明けの火曜日、急な感染拡大に驚いた。あるクラスでは11人も欠席者がいた。他のクラスでも空席が目立っていた。担任による健康観察や欠席確認が落ち着いた段階で学校医と相談し、3クラスを給食後放課、金曜日までの学級閉鎖とし、お迎えのメール配信をした。ここまではよかったが、多くの保護者にメールが届いていなかった。メールアプリの学級設定にミスがあった。ご指摘をいただき、慌ててスクリーンでも配信した。学校の不手際にも関わらず、保護者の方に迅速に対応いただけたことに感謝申し上げます。

今後同様のミスのないよう、設定確認や情報発信の仕方の工夫をしていきたいと思っています。